

# 志垣太郎さんが来られました

株式会社 稲田会計事務所

平成 26 年 1 月 20 日



先日“日本でいちばん大切にしたい会社”という坂本光司さんの本を読みました。大人気シリーズ本で4まで発売されています。(そんなのとっくに読んだよ、とおっしゃる方も多いのでは^^;)

坂本先生は、様々な企業を訪問調査され、経営者から直接経営理念や会社の生い立ちをインタビューしたものを書籍化されています。

中でも私が心に残ったのは、『好況も不況も関係ありません。世の中に本当に必要なものをつくっているか否かです』という一文です。日本で一番!!というまでにはいかなくとも、社員・その家族 外注先・下請け企業の社員とその家族 顧客 地域社会を幸せにすれば、おのずと結果はついてくるのです。

まずは、内部からイノベーションする必要があるでしょう。競争するのではなく、オンリーワンを目指して他社にはない差別化した商品・サービス・技術を養っていきたいものです。

**志**垣太郎さんご存じですか？数々の映画・TV ドラマ・バラエティーなどでも活躍されている俳優さんです。私達の年代からいくと...『風雲たけし城』のイメージが強いですが^^

1月11日(土)私どもの事務所に志垣太郎さんが来られました。代表稲田に月刊経営情報誌 Top Forum (経営者による経営者の為のマガジン)さんから、取材依頼が舞い込みました。今年の稲田の目標が“**新しい分野にもチャレンジ**”ですので、取材を快く引き受けました。

志垣太郎(しがきたろう) Profile  
1951年9月22日生。東京都出身。  
剣道・日本舞踊・殺陣が特技。

昭和44年、高校在学中、芸術座から『巨人の星』でデビュー。主演代表作に『青い山脈』『あかんたれ』『氷山のごとく』等多数。ドラマや時代劇ではコミカルな役からシリアスな役まで幅広くこなす。(オスカープロモーションより)



トップフォーラムさんのコンセプトは、己の価値観を持っていて、事業運営に向き合う経営者や各界のスペシャリストに焦点を当て、同じ想いを持つ経営者との異業種交流のツールとして、また記念誌や会社案内としても活用できる情報誌だそうです。生きざまや経営理念、将来の展望について語り、それを誌面に反映して下さるそうです。



(Top Forum 平成 26 年 4 月号掲載)

今回スポットを当てられたのが、兵庫県内の専門職の方々に、稲田の熱心に活動している姿が目にとまったそうです。(熱心という点では稲田は折り紙付きですから)ゲストインタビュアーとして志垣太郎さんが来て下さったというわけです。

私も取材に立ち会いましたが、志垣さんは TV で見る以上にダンディーな方で素敵でした。本名はみのる(稔)さんだそうです、年齢も稲田と同じ。なんたる奇遇^^又、会計にとっても詳しく、ご自分の会社も20年以上お付き合いされている税理士の先生がいらっしゃるそうで、しっかり2人3脚で税務申告されているご様子でした。

- \* 税理士になったきっかけ
- \* 会計事務所経営についての今後の夢
- \* TKC 近畿兵庫会の会長としての役目 etc...

短い時間でしたが稲田の熱い想いを伝えることが出来、内容の濃い取材になったと思います。稲田が目指す地域社会に愛される、地域社会から必要とされる会計事務所になれるよう、勤めて参ります。Top Forum 平成 26 年 4 月号に掲載される予定ですので、又事前に宣伝させていただきます。乞うご期待下さいませ。

(私が一番楽しみにしているのかも...記事担当:川原)

